令和7年度

第1回 学校運営協議会

(コミュニティ・スクール)

【会順】

- 1 開会のことば
- 2 学校長あいさつ
- 3 委嘱状交付
- 4 本会の趣旨について ※曽於市教育委員会より
- 5 協議
 - (1) 学校の概要
 - (2) 学校経営方針説明 (グランドデザイン)
 - (3) 学校評価年間計画
 - (4) 今年度の主な学校行事
- 6 質疑応答, 意見交換
- 7 閉会のことば

〈日時〉 令和7年4月23日(水)

19:00~20:00

〈場所〉 檍小学校 会議室

曽於市立檍小学校

令和7年度 檍小学校 学校経営グランドデザイン

やさしく 【校 訓】 かしこく たくましく

【学校教育目標】ともに学び高め合い 心豊かにたくましく生きる「あおきっこ」の育成

【めざす教師像】

- 心身ともに健康で、「温か さと厳しさ | のある教師
- ○「学ぶ楽しさ」を伝え、 人一人を伸ばす教師
- ○「使命感と職責感」に満ち 自己研鑚に努める教師
- ○「和と協働」でチーム力を 高める教師
- 子供・保護者・地域・同僚 に「信頼」される教師

【めざす子供像】

- 主体的に考え、進んで学ぶ子供
- 礼儀正しく. 思いやりのある子供
- 自ら挑戦しやり遂げる子供

【めざす学校像】

- 笑顔と覇気と元気にあふれた学校
- 一人一人を大切にし確かな力をつける学校
- 安全,安心できれいな学校
- 目標を共有し前進する学校
- 保護者や地域に信頼される開かれた学校

【めざす保護者像】

- 信念をもち基本的なしつけ ができる保護者
- 家族の対話や心身の健康を大 切にし根気強く関わる保護者
- 家訓を大事にし子供と協働 する保護者
- 自主性を育み夢実現を支援 する保護者
- 子供が誇れる地域社会づく りに貢献する保護者

笑顔であいさつ 元気にチャレンジ ねばり強い あおきっこ

重点 確かな学力の定着(知) 「心の教育」の推進(徳) 気力・体力の向上と健康・安全(体) 目標 子供 基礎・基本が確実に定着し、 お互いの良さや存在を認め合い, 根気強く最後まで頑張りぬく子供 の姿 主体的に学ぶ子供 思いやりの心で協働している子供 ○各種検査の分析と改善策の ○自己有用感や達成感を味わう教 ○基本的生活習慣の確立 重 実施(個に応じた指導や課 育活動の充実(作品応募ほか) ○歯の健康に関する指導の充実 点 ○自分のいい所を言える、友達の 題の設定と支援の充実) (担任と養護教諭との連携) ○「主体的・対話的で深い学 いいところを教えてあげる取組 ○体力運動能力調査の分析に基づ 課 ○「考え,議論する道徳」の授業 び」の視点からの授業改善 く目標値設定(重点化) 題 ・学びの共同体の自校化 ○教科体育の充実と運動の生活化 ・複式教育の研究推進 ○主体的に取り組む児童会活動, 「チャレンジかごしま」の取組強化 لح ○Web問題等の取組強化 学級活動 学期ごとの一運動 具 (1学期:一輪車, 2学期:ランニング, ○タブレット(ICT機器)の活用 ○人権意識の高揚(多様性を認め合う) 3学期:なわとび) ○SDG s を 意識 した 活動(ボランティア) ○表現力の育成(文章を読み) 体 ○安全指導の徹底と危険予測・回 取る力・書く力) ○地域に根ざしたキャリア教育の充実 避能力の育成(命を大切にする) 策 ○主体的な家庭学習習慣の育 ○読書習慣の定着化を図る個に応 ○ふるさとを学び、夢実現へと繋 成(学年×10分+20分) じた指導の徹底 げる体験活動の工夫 ○読書冊数目標達成 ○時と場に応じた言葉遣いやあい ○「物を大切にする心」の育成 さつの徹底 ○一事徹底事項全員達成 (SDGs教育の推進) SDGs教育と関連付ける ○各学力調査(全国学調・県学 ○いじめ早期発見・解消100%, ○う歯治療率90%以上 数 調)の県平均以上達成 不登校0人 ○体力運動能力調査結果を基にし ○研究授業を含む一人一回以 ○心の教育の日「道徳」―斉授業 た目標値の達成率90%以上 値 上のフリー授業参観 ○月1回の保護者による読み聞か ○チャレンジかごしま学期毎の申 ○国・算の単元テスト80点以 せ活動(全保護者) 請と目標達成(種目の精選) 目 ○「笑顔で自分からあいさつ」学 ○学校内外での事故 0 上8割達成 期ごとの教師評価 90%以上 ○やり直しテスト100点達成 ○地域人材を活用した授業の工夫 標 ○読書冊数(低100中80高60冊) ○自分の良いところ2つ以上発表 (各学級年1回以上)

一事徹底事項

話し手が「話してよかった」と思える聴く態度について考え実行する

業務改善

1 A c t i o n 1Try

【定時退庁日の設定と実践、校務支援システムの活用推進】 【各自で人事評価記録書に明記】

檍小信用失墜行為0運動 チーム檍の推進(報・連・相・確) 人権問題事案 0

人権同和教育の視点に立った教育活動

子供の学びを支える家庭・地域との協力体制

〇 学校評価年間計画

\circ						
	過程		内 部 評 価			
月		教職員・児童による評価	保護者による評価	学校運営協議会委員による評価		
4		○職員会議	○学級PTA・PTA	○入学式出席		
	$ \ \ $ P	• 学校経営方針	総会	○第1回学校運営協議会		
	計画	・教育課程に基づいた年間の見通し	(学校経営の説明)	・学校経営方針の説明		
		○教育活動の実践		・評価項目の確認 ・学校行事への参加依頼		
				- 子仪打事。20多加似积		
5		○教育活動の実践	○学校保健委員会			
			○家庭教育学級開講式			
6	D	○職員会議				
	実行	・学校評価の基礎理解	○家庭学習がんばり週			
		・評価項目の検討及び評価計画の確認	間			
		○教育活動の実践	○学級PTA			
7		○教育活動の実践	●保護者評価①	○第2回学校運営協議会		
	С	●職員・児童による自己評価の実施①	・評価結果の集約・分	1 学期学校経営について		
	評価	・評価結果の集約・分析 (成果と課題)	析	の説明 ・評価項目及び評価結果の		
		○職員会議	○教育相談(全保護者)	説明		
	A	・評価結果の確認、改善策の検討		・学校行事への参加依頼		
8	改善改善	○自己評価結果の公表				
	以音	・学校だより 等				
9		○改善策の実施	○学級PTA			
10	1	○改善策の実施	○校区合同運動会参加	○校区合同運動会参加		
] D					
11	実行	○改善策の実施	○県民週間(11/1~11/7)	○第3回学校運営協議会		
				・2学期学校経営について		
			○持久走発表会・学級	の説明		
			PTA	・授業,施設,設備の参観 ・昼食会・給食見学会		
				・1学期の学校評価の結果		
12]	○改善策の実施	●保護者評価②			
		●職員・児童による評価の実施及び集計②	・評価結果の集約・分			
	C	・評価結果の集約・分析 (成果と課題)	析			
	評価	○職員会議				
		・評価結果の確認				
1		○改善策の検討(教科・領域等部会)	○授業参観・家庭教育			
			学級(講話)・学校保			
		○教育課程編成作業(改善策を生かす)	健委員会			
]					
2	A	○教育課程編成作業(改善策を生かす)	○学習発表会・学級 P			
	改善	●職員による評価の実施及び集計③	TA	○第4回学校運営協議会		
		・評価結果の集約・分析 (成果と課題)		・3学期及び1年間の学校		
		○2月職員会議		経営についての説明		
		・評価結果の確認、本年度の反省		・2学期の学校評価結果と 結果報告の方法		
		・次年度に向けて		・次年度の学校経営方針に		
		○報告書の作成		ついての説明		
L		○次年度「教育課程」完成				
3	Р	○3月職員会議		○卒業式出席		
	計画	・次年度への見通し				
		・評価項目の見直し・検討				
	1		1			

令和7年度 「服務規律の厳正確保」年間スケジュール(檍小学校)

時期	重点取組テーマ (◎は重点項目)	ねらい・内容等	備考			
【個別服務指導強化期間】						
4月	◎ 4月服務通知の確認 ◎ 職場におけるハラスメン トの防止	・教員の相互理解, チーム ビルディング	・校長による年度始めの服務指 導とPP資料「信頼される教職 員・学校を目指して」の説明			
	【個別服務指導強化期間】					
5月	・ 速度超過及び交通事故等 の防止	・年度当初の繁忙期に多 発しているため。	・職員会議後の服務研修(担当: 教頭)			
6月	・ 個人情報,公文書等の厳正な管理・ SNS等の利用	・定期試験・成績処理等の 情報管理 ・SNS等を利用した児 童との個人的なやりとり の禁止	・職員会議後の服務研修(担当: 1・2年担任)			
7月	・ 会計事務の適正化と金品 の管理	・学校行事に係る集金の 管理	・職員会議後の服務研修(担当:3・4年担任)			
8月	◎ 体罰,不適切な指導の防止	【不祥事防止強化月間】 ・2 学期の学校行事を見 据えて	・「信頼される教職員・学校を目 指して」内容の再確認			
9月	・ わいせつ行為の根絶	・指針を踏まえた早期発 見のための措置及び未然 防止の取組確認	・職員会議後の研修(担当:5・ 6年担任)			
10 月	・ 職場におけるハラスメン トの防止	・教員の相互理解, チームビルディング	・職員会議後の服務研修(担当: 特別支援学級担任)			
11月	・飲酒運転の根絶	・年末年始の飲酒機会増 加を見据えた対策	・職員会議後の服務研修(担当: 養護教諭)			
【不祥事防止強化月間】						
12月	◎ 12月服務通知の確認	・年末年始虚礼の廃止等	・職員会議後の服務研修(担当: 事務職員)			
1月	◎ わいせつ行為の根絶	・指針を踏まえた早期発 見のための措置及び未然 防止の取組確認	・職員会議後の服務研修(担当: 教頭)			
2月	・ 速度超過及び交通事故等 の防止	・年度末の繁忙期に多発 しているため。	・職員会議後の服務研修(担当: 校長)			
3月	・ 個人情報,公文書等の厳正 な管理	・児童の個人情報等(引継 資料等の取扱)	・校長による年度末等始めへ向 けた服務指導			

[※] 毎月の指導及び研修の資料は各自の服務ファイルに綴じて保管する。

[※] 上の計画以外に緊急指導等があった場合にも、全体指導及び話合い等の時間を確保する。